

学校法人昭和学院 平成 29 年度 事業報告書

1. 特記事項の概要

1940（昭和 15）年に創立された本学院は、本年 1 月をもって創立 78 周年を迎えた。創立にあたり掲げた建学の精神「明敏謙讓」は、いつの時代にあっても不易のものである。

これまでに本学院を巣立っていった 4 万人余の卒業生は、実社会で活躍している。今後も、本学院の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、秀英中学校、秀英高等学校、短期大学がそれぞれの特色を発揮しながらも建学の精神に基づく人間性豊かな人材の育成を推進し、昭和学院としての調和のとれた総合学園としてさらなる飛躍を期していく。

以下に平成 29 年度に実施した特記すべき事業を記す。

<特記事項>

(1) 昭和学院短期大学

①教育の質の向上

私立大学等教育研究活性化設備整備事業補助金獲得による CALL 教室刷新

- ・ I C T 環境の充実と活用

CALL 教室のパソコンを最新モデルに置き換え、電子黒板を設置(補助金)

- ・ 英語教育の刷新

「総合英語」の習熟度別クラス編成

英語教育について英語教育協議会 ELEC と連携

語学学習システム「CaLabo EX」の導入(補助金)

②学生募集の強化

- ・ ホームページ、SNS の活用

- ・ 昭和学院高等学校からの志願者：目標の 20 名以上を達成

- ・ オープンキャンパス・各種説明会の充実、学内美化

③キャリア教育の推進

- ・ 資格教育の充実

- ・ 公務員対策講座の充実

- ・ 卒業後のキャリアアップ支援

④地域社会への貢献

- ・ 地域子育て支援センター事業の実施

- ・ 市川市小学生朝食選手権を市川シビックロータリークラブと共催

- ・ いちかわ市民アカデミー講座、本学公開講座の実施

(2) 昭和学院高等学校・中学校

①教育の充実

- ・ 英語科 Native Teacher の常勤講師採用（専任率：67.9% → 78.6%へ UP）

- ・全教員への iPad 配布による授業力の向上
(Classi、MetaMojiClassRoom の研修会実施)
- ②生徒の学力向上と進路実績の向上
 - ・ICT 機器を活用したアクティブラーニングの推進
(思考力、判断力、表現力を育む指導法の工夫)
 - ・進路指導部を中心とした組織的な進路指導体制の確立
(進路ガイダンスの充実、特進クラスの指導検討、志望校検討委員会の開催)
国公立 [6名→11名]・早慶上理 [13名→21名]・GMARCH [48名→54名]
～高いレベルの文武両道～ 全国大会出場生徒の難関校合格
- ③施設の整備・充実
 - ・教学館の新築工事完了
 - ・高校の机・椅子の更新
 - ・階段滑り止めの交換 (未実施：保留)
 - ・大町グラウンド男子トイレ新設 (未実施：保留)
 - ・Wi-Fi 環境の全館整備
- ④校務の情報化推進
 - ・教務システム (内田洋行スコーレ) の導入
 - ・校内 LAN の安定化 (サーバー・メンテナンス等)
- ⑤生徒募集
 - ・広報部の設置及び重点化 *他の部署より独立
(オープンスクール・学校説明会の検討、新 H.P.の運営、広報室の整備)
 - ・(高校) 公立中学校、(中学) 大手塾との連携
 - ・入試改革 (能力を秘めた質の高い生徒の募集)
〈中学校〉 適性検査型入試の導入 *特待生設定
〈高等学校〉 推薦入試にも 3 科目 C 推薦入試の廃止
- ⑥グローバル化および大学入試改革への対応
 - ・All English 授業、English Camp、Australia 語学研修の実施
 - ・台湾修学旅行の準備
 - ・英検、GTEC の実施
 - ・高大接続 ProjectTeam による提言
(授業改革、新カリキュラムの検討など)

(3) 昭和学院秀英高等学校

- ① 進学実績向上のための授業の充実と補習・講習の徹底
 - ・質の高い授業の実践
 - ・各教科研修の充実
 - ・補習、講習の徹底
 - ・高1 オンライン英会話の導入
- ② 海外研修等の拡充
 - ・海外語学研修 (継続)

- ・ BOSTON・NASA研修
- ・ エンパワーメントプログラム
- ③ 豊かな心の人間づくり
 - ・ LHR 活動の充実
 - ・ 規範意識の向上
- ④ 学習環境の整備と校内美化
 - ・ 塵ひとつない環境づくり
 - ・ 清掃の徹底
- ⑤ インターネット出願の拡大
- ⑥ 臨時入学定員増の受け入れ（40名増、240名→280名）
平成30年度も引き続き実施
- ⑦ 教員用PCの導入

（4）昭和学院秀英中学校

- ① 学力の向上
 - ・ 質の高い授業の実践
 - ・ 英数国を中心とした基礎学力の徹底
 - ・ 各教科研究の充実
 - ・ 補習、講習の徹底
 - ・ 中1中2 オンライン英会話の導入
- ② 正しい生活態度の確立
 - ・ 道徳教育の充実
 - ・ ルール、マナー等規範意識の向上
- ③ 学習環境の整備と校内美化
 - ・ 塵ひとつない環境づくり
 - ・ 清掃の徹底
- ④ 午後特別入試の導入
- ⑤ インターネット出願の拡大
- ⑥ 教員用PCの導入

（5）昭和学院小学校

- ① 国際化の推進
 - ・ 英語教育の推進
 - ・ 英語見学会の受け入れ（グレープシード）
 - ・ イングリッシュキャンプの実施
 - ・ 第5回オーストラリア語学研修の実施
 - ・ 英語スピーチコンテストの実施（第3回）
- ② 児童募集活動
 - ・ 各幼児教室での講演会
（伸芽会、理英会、桐杏学園、めーでる、キッズカレッジ、その他）
 - ・ PR ビデオ作製 スマホ対応コンセプトムービー

- ・ホームページのリニューアル
- ・学校案内リニューアル
- ③ 指導力向上の研修
 - ・国語、算数、それぞれ3回ずつの校内研修会の実施
全教員が年1回、研究授業
研究テーマを策定、全教員のベクトルを揃える
 - ・初任者研修会の実施
新卒～5年目まで
- ④ 施設設備の保守
 - ・10年目点検 中高と合わせて実施予定
 - ・防火シャッター点検（防災宿泊訓練で再点検）
- ⑤ 国際バカロレア認定に向けた調査研究
 - ・東京学芸大学附属大泉小学校の公開研究会へ参加
- ⑥ 働き方改革
 - ・副担任の配置
- ⑦ その他
 - ・サマースクールの整備

(6) 昭和学院幼稚園

- ① 50周年記念行事
 - ・記念の会
 - ・伊藤記念ホールで発表会を実施
 - ・航空写真
- ② 募集活動の推進
 - ・入園テストの整備
 - ・PRビデオ
 - ・ホームページのリニューアル
 - ・入園案内のリニューアル
- ③ 保育研修
 - ・教員の指導力向上、意識の向上
 - ・初任研の実施
- ④ 未就園クラス拡大
 - ・ひよこ・どんぐりクラブ 週3日実施
 - ・音楽教室・体育教室 開講（短大図書館1階キッズルーム利用）
 - ・内容の充実
- ⑤ 預かり保育のシステム化
 - ・アプリ（バスキャッチ）利用
 - ・預かりチケット販売、代金の現金取り扱い中止
- ⑥ その他現金取り扱い中止
 - ・教材費、給食費、遠足代、未就園クラスの会費等
- ⑦ 施設整備、教育用教材・備品の整備

- ・仮設プール購入（補助金利用）
- ・2階ベランダの日よけ整備（補助金利用）
- ・運動会用アンプ・スピーカー購入
- ⑧ 短大体育館、中高テニスコートの利用
 - ・ダンス、課外サッカー教室、保護者対象ピラティス
- ⑨ 安全管理、危機管理体制の見直し
 - ・避難訓練、危機管理等の整備
 - ・アレルギー対策
 - ・個人情報管理

2. 平成 29 年度生徒・学生等数の状況

(単位：人)

学校名	総定員	在学者数 (定員充足率)	入学定員	入学者数 (定員充足率)	H. 30 入学者数
昭和学院 短期大学	340	316 (92.9%)	170	171 (100.6%)	168 (98.8%)
昭和学院 高等学校	1,080	1,211 (112.1%)	360	376 (104.4%)	319 (88.6%)
昭和学院 中学校	432	359 (83.1%)	144	127 (88.2%)	109 (75.7%)
昭和学院 秀英 高等学校	840	893 (106.3%)	280	281 (100.4%)	289 (103.2%)
昭和学院 秀英 中学校	480	534 (111.3%)	160	179 (111.9%)	179 (111.9%)
昭和学院 小学校	480	479 (99.8%)	80	84 (105%)	86 (107.5%)
昭和学院 幼稚園	180	176 (97.7%)	60	53 (88.3%)	58 (93.5%)
合計	3,822	3,968 (103.8%)	1,254	1,271 (101.4%)	1,208 (96.3%)

3. 校舎・備品等の整備事業

主な校舎等の改修及び備品の購入

学校名	事業名	事業内容
昭和学院 短期大学	CALL 教室リニューアル 音楽室の整備	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度私立大学等教育研究活性化設備整備補助金事業(補助金額 1000 万円) パソコンの更新 語学学習システムの導入 電子黒板設置 机、椅子の更新
昭和学院 高等学校 中学校	教育用備品の整備 女子寮・教室・グラウンド整備 その他	<ul style="list-style-type: none"> 中高全普通教室への電子黒板設置 中学生及び高校 1 年生へのタブレット配布 全館 Wifi 整備 英語 OnlineSpeaking 用高速ネット導入 教務システム” スコーレ” 導入 新教学館竣工 (8 月) プールつり天井の耐震化 奉免グラウンド防球ネット整備 各種メンテナンス (外調機 トイレ 冷水器 図書室コピー機 など) 校舎清掃 樹木剪定 除草など
昭和学院秀英 高等学校 中学校	<ul style="list-style-type: none"> 学習環境整備 教員用 PC 導入 安全管理、教育環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> 英会話教育用 PC (オンライン英会話) 視聴覚室用プロジェクタ メーアーム用 ClickShare (プレゼン用) 木製書架 各種修理 教職員用 PC 購入 サーバー PC 設置、ラック PC 用電源装置 校内 LAN 工事 防火シャッター用バッテリー交換 火災報知器交換 AED 増設、付属品購入

		<ul style="list-style-type: none"> ・冷水器取替、増設、修理 ・各種修理（受水槽ボールタップ、防火設備不具合、コンセント、教室ドアレール）
昭和学院 小学校	<p>フレンドリーホール 機器整備</p> <p>教材等作成機器整備</p> <p>理科室（教材充実整備）</p> <p>教育設備整備</p>	<p>プロジェクター交換・電動スクリーン・スピーカー設置</p> <p>レーザープリンタ 1 台設置 印刷機 1 台設置</p> <p>理科人体解剖模型 2 個設置 製氷機 1 台設置 補助金額 642,000 円</p> <p>ロッカー増設（1・3年生）</p>
昭和学院 幼稚園	園舎・備品などの整備事業	<p>平成 28 年度「幼児教育の質の向上のための環境整備等事業」</p> <p>事業費用 2,169,720 円 補助金額 418,000 円 システムプール。P A アンプ装置</p> <p>市川市振興費補助金（施設設備費）事業 事業費用 2,900,000 円 補助金額 1,440,000 円 2 階テラス日よけ設置工事</p>

4. 寄附募集事業

私学を取り巻く環境が厳しさを増している中で、「新しい公共」によって支え合う社会の実現に向けて、学校法人への寄附に対する税制が大幅に改善され、文部科学省からは、この制度を活用して寄附金の募集活動を行い、学校の経営基盤の強化に努めるよう指導されている。

このことに従い、本学院は、教育の一層の充実を目的として「昭和学院教育振興資金」の寄附募集活動を実施した。特に奨学会からのご協力を得た結果、平成 28 年度に比べ 1,500 万円増の 3,664 万円となった。